# 姫丸美術館 展示収蔵作品 (A)

●姫丸の由来 東家は明治期より代々船主の家(屋号 ジロスケ 屋号印 □)でした。

雄々しい船名付ける底曳船の中、歴代船は第一姫丸、第六姫丸(2隻所有時は同型兄弟船)を継承。 第弐姫丸、第八姫丸、第二十一姫丸と全国でも珍しい女性の名前でした。 まさに「おひめさま」。



平成元年進水**『第一姫丸』**49t 大型底曳網漁船 全長 30m **県内最大** 農林水産大臣許可

### ●建物伝統文化

元大型底曳船船主民家【元織物製造業も経営】

滝石の庭園









10 畳間 18 部屋

奥建屋から見た表建屋

滝石の庭園













表建屋から見た奥建屋

全て漆塗

玄関

一夜干し干し場

奥座敷













欄間(松竹梅)

欄間障子

床の間 違い棚

欄間障子

欄間

(三代目加茂蕃山 作) (富士山に帆掛け舟・網) (楓尽くし・床柱は槐)

(梅に扇)

(松)

(晒し竹・細竹で茶室の趣)

### ●食文化

東家に明治から受け継がれてきた『120年前の竹串を使っての一夜干し食文化』









### ●芸術文化

## ●小山由寿 彫刻(故人 元二科会常務理事、二科本展代表作6作品・他41作品)

昭和7年~平成24年 奈良県に生まれる。旧京都市立美術大学彫刻科卒業。79歳没













伸展 (二科本展代表作)

念

交差三連体

展開する円筒

開かれた窓

二人















パイプの塔

想

象

顔の中の顔

立

木象

伸展















飛揚(二科本展作)

砦

広がる連筒

分水嶺(二科本展代表作)

飛

張立

連揚(二科本展代表作)

小山静陽 日本画 (大阪「国際花と緑の博覧会」日本国政府苑出品「能衣装」1点・六曲一双屏風2組・ 六曲屏風3点・他作品32点) 昭和7年 大阪に生まれる。旧京都市立美術大学日本画科卒業。京都市在住









六曲一双屏風「碧涛」

日本国政府苑出品「能衣装」

「寿松」

六曲一双屏風「松風涛声」



「秋趣」











参考資料

「紫の風」

綴れ帯原画「菊」

「秋韻」

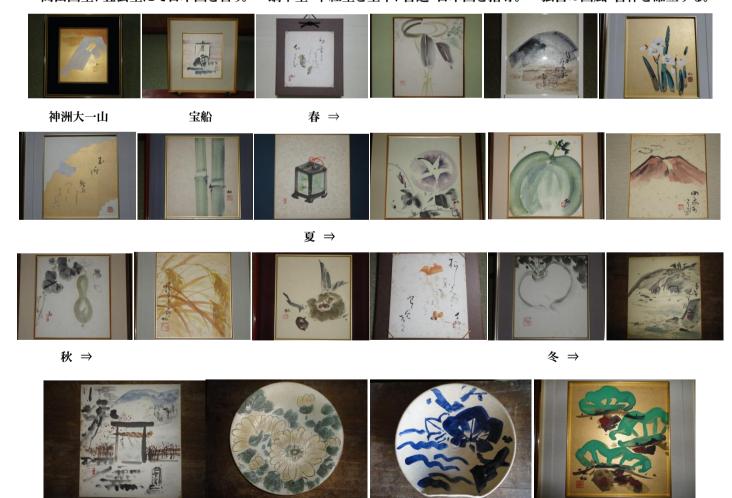
平成 21 年喜寿の個展にて「桜華耀々」「悠久」

●川尻一寛 陶器(放人 日本芸術院賞受賞、元日展理事、日展特選等代表作5作品・茶器6点・他コレクション120点) 昭和5年~平成20年 京都市に生まれる。旧京都市立美術専門学校卒業。小山夫妻の共通知人



『本物の器で飲むコーヒーはいかがでしょうか? 器の柔らかさと温かみを唇で触れてみませんか!』 コレクションカップで 珈琲・紅茶 飲みたいお客様はお申し出下さい。

●村城東楊 日本画(<u>故人</u> 女流日本画家・西村五雲先生に師事・屏風 1 点・コレクション 22 点) 小山静陽の実母 明治 30 年~昭和 44 年 幼少より父 村城白遊から漢詩・漢文・南画・書道・俳句・短歌を習う。華道・茶道・謡も楽しんだ。 高田画塾、五雲塾にて日本画を習う。 蝸牛塾・翠紅塾を主宰、書道・日本画を指導。 独自の画風・書体を確立する。



野々宮神社 吉向楽「菊絵大皿」 「紅葉大皿」 三階松

### ●自然

滝から柴垣に通じる遊歩道散策すれば、野鳥・山野草・トンボの大群に遭遇することも。(トンボ大群に包まれると超感動)



後日掲載

後日掲載 後日掲載

後日掲載

澄み切った日には、白山、宝達山、立山連峰、碁石が峯、高爪山(能登富士)、別所岳、猿山岬を各スポットから

見ることができ、滝崎岬からの海望は、地球が球状になっているのを体感することができます。(気多大社、妙成寺も近い。)













柴垣まで通じる遊歩道(片道約 3km)散策

1時間~3時間、ゆっくり海岸線をウォーキング。













滝崎から見る、はるか水平線上に沈んでいく暗褐色の夕日は、言葉に言い表せないロマンチックなベストシーン。













風に押された黒松と滝石群も絶景。(長谷川等伯の世界。霧かかる5月6月は、まるで松林図屏風。) あなたも等伯の松を探してみませんか!













冬将軍の到来(台風並みに猛烈に発達する爆弾低気圧は、横殴りの風雪と波高 6~8m の大シケをもたらす。波の花も見られます。)













亀屋の大石

<u>花の好きな人</u>、口能登の山野草がお出迎え。 四季それぞれの花が咲き乱れ、甘い草木の匂いが漂う。













<u>野鳥の好きな人</u>、ミサゴの海中ダイヴィング、ウミウ、カモメ、ダイサギ、アオサギ、チョウゲンボウ、キジ、 カワセミ、コノハズク、スズメの大群、ツバメの大群等を観察できる。(ウォーキング時、色んな鳥と遭遇します。)

### ●芸術文化・建物文化・食文化・自然・民俗資料 を融合して「里海文化」を全国発信。



一般の美術館ではガラス越しの展示作品を観終わってから 別棟カフェ、別フロアーレストランで食事するのが当たり前。

しかし、「姫丸美術館」では

日本の美術館では珍しい

『作品横で コーヒー すい一つ 楽しめる美術館』

『作品横で 一夜干しフルコース 地酒 飲食できる美術館』です。





どこでも聴ける音楽は流しません。 『漁船のエンジン音、カモメとトビの鳴き声』そこにある音・港の風情が、BGM。

小山夫妻、川尻一寛コレクション保有者、村城東楊コレクション保有者の『人々に 芸術文化を 共有して頂く』 意向により、<u>入館料は無料</u>です。

#### ●館主からのメッセージ

大人の時間を ゆっくり 楽しんでみませんか!『美 あーと』を満喫したら、ゆったりと一夜干しフルコースを堪能。【半日を 静かに まどろむ】大人の過ごし方はいかがですか?心の中 純粋にリセット。



●東 寿郎 ひがし としろう (姫丸の一夜干し・姫丸美術館・姫丸カフェ 代表) 彫刻家の父(小山由寿)、日本画家の母(小山静陽)の二男として京都市に生まれる。 村城東楊は母方の祖母。 芸術文化・建物伝統文化・食文化・自然・民俗資料を融合して、絶えず「ここ滝町」を全国発信。



小学6年~高校3年までのデッサンと木彫 一応、遺伝子は受け継いでます。

自分で言うのもなんですが 「上手い!」